

2P~3P 特集

# 広報紙まつり受賞作品紹介

## 広報紙まつり表彰式・展示中止のお知らせ



新型コロナウイルスにより全国的な感染拡大の中、道内においても再拡大が懸念されることを踏まえ、北海道集中対策期間に伴い、2月15日に予定しておりました、表彰式・展示会を中止せざるを得ないと判断いたしました。

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

受賞校へは賞状としおりの発送をもってかえさせていただきました。

応募して頂いた、各小中学校の担当者様ご協力ありがとうございました。



## 新北海道スタイル安心宣言

札幌市PTA協議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「7つの習慣化」に取り組みます。



**マスク着用・手指衛生の取組**  
マスクの着用  
小まめな手洗い・手指消毒



**人との接触機会減少への取組み**  
人との距離(2m程度)の確保



**健康管理の徹底**  
毎日の健康チェックを実施します



**咳エチケットや手洗いの呼びかけ**  
マスクの着用手指消毒のお願い



**定期的な換気の実施**  
換気の悪い密閉空間を作らない



**協議会の取組のお知らせ**  
ホームページなどでお知らせ



**定期的な消毒・洗浄の実施**  
消毒剤の設置定期的な清掃を行います

札幌市PTA協議会

# PTA さっぽろ

第127号3月9日発行



SAPPORO



■編集・発行:札幌市PTA協議会 広報委員会  
■ホームページ <http://sapporo-pta.gr.jp/>  
■e-mail [shipikyo@sapporo-pta.gr.jp](mailto:shipikyo@sapporo-pta.gr.jp)  
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1-1-10  
札幌市生涯学習総合センター3F TEL. (011) 671-2371  
■印刷:株式会社OK印刷



Citrus Ribbon PROJECT

ただいま、おかえりって言いあえるまでに

## みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト



シトラスリボンプロジェクトとは?

コロナ禍で誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクのある中、感染が確認された子どもや大人たち・私たちの暮らしを守り支えてくれる医療従事者の皆さまが、「ただいま」「おかえり」と言いあえ、差別や偏見なく安心して日々の暮らしへ戻れるよう、愛媛の有志グループ「ちよびっと19+」が始めたプロジェクトです。

愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めており、3つの輪はそれぞれ「地域」「家庭」「職場(または学校)」を表現しています。



札幌市教育委員会の皆様もシトラスリボンを着けております。

## 優良三行詩 交通安全コンクール

昨年募集しました「楽しい子育て全国キャンペーン」「三行詩」には、市内小中学校・また保護者の皆様より944点のご応募をいただき、札幌市PTA協議会会長賞3点、奨励賞12点が選ばれました。また「交通安全標語」には全市小中学校から185校のご応募をいただき、各区最優秀作品が選ばれました。

残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、表彰式は行われませんでした。受賞された皆様、おめでとうございます。三行詩から会長賞3点、交通安全標語から各区最優秀作品10点をご紹介します。



## 交通安全標語

東区 **ながらスマホ 楽しい一瞬 後悔一生**

西区 **車の音 イヤホンなければ 聞こえる音**

南区 **よくみてね 未来をせおった ランドセル**

北区 **運転は あおらず ゆっくり 人生も**

中央区 **なんてなの 飲酒運転 だめなのに**

白石区 **みつめよう 命の輝き 失わないで**

豊平区 **守ろうよ あなたの帰りを 待つ笑顔**

厚別区 **あおりダメ! ゆする心と 思いやり**

手稲区 **まだいける まようきもちに 赤信号**

清田区 **メールより 危険をチェック 未来のために!**

※受賞作品を交通安全旗に印刷して、2月中に各園・各校にお送りしています。

## 三行詩

小学生の部

つたえたい  
大好き おいしい ありがとう。

中学生の部

おばあちゃんがいつも送ってくれる手作り野菜  
いつか必ず送り返したい  
ありったけの感謝と成長


一般の部

生意気な 息子の態度にムカつくが  
笑顔でおはようその顔に  
心救われ 今日の活力



## 札幌市PTA協議会 第43回広報紙まつり 受賞校一覧

応募総数はオフセットの部17点(内一次審査合格13点)、手作りの部2点(同2点)

オフセットの部			
賞別	最優秀賞	優秀賞	
教育長賞	札幌市立厚別中学校 父母と先生の会 『ぶなの樹』	札幌市立常盤小学校 PTA 『そらめま』	札幌市立羊丘中学校 父母と先生の会 『羊が丘』
毎日新聞社賞	札幌市立月寒東小学校 父母と先生の会 『月寒東』	札幌市立西野中学校 保護者と教師の会 『蒼穹(おおぞら)』	札幌市立あやめ野小学校 父母と先生の会 『はなあやめ』
日本教育新聞社賞	札幌市立開成小学校 父母と先生の会 『開成』	札幌市立西岡北小学校 保護者と教職員の会 『にきたか かわら版』	札幌市立屯田中央中学校 PTA 『未来(MIRAI)』
北海道通信社賞	札幌市立幌東中学校 父母と先生の会 『幌東だより』	札幌市立真栄小学校 保護者と先生の会 『丘』	札幌市立山の手小学校 PTA 『ななかまど』
市P協会賞	札幌市立平岡中央中学校 父母と先生の会 『こもれび』		
手作りの部			
賞別	最優秀賞	優秀賞	
市P協会賞	札幌市立石山緑小学校 保護者と先生の会 『みどりの風』	札幌市立手稲山口小学校 父母と先生の会 『Smile』	

受賞  
おめでとうございます!

# 第43回札幌市PTA広報紙まつり受賞作

オフセットの部  
教育長賞 最優秀賞

札幌市立厚別中学校  
父母と先生の会  
ぶなの樹



■ 教育長賞の講評

今年度、コロナ禍において、多くのPTAがやむなく広報活動を休止せざるを得ない中で、まず、応募された皆様には敬意を表します。その中でも本作は、抜群の企画力と組織力が発揮されている特集が読み手を引き付けます。表紙にある動画サイトのイメージデザインには目を奪われました。ページをめくると、ポイントをおさえたインタビューや、防災とコロナ対策が結びついた驚きの企画、一風違う謎解き仕立ての職員紹介など、工夫満載の内容が秀逸です。コロナ禍にあっても知恵を働かせ、力強くPTA活動を推し進めようという前向きなメッセージが全編にあふれ、見事な出来栄でした。

オフセットの部  
毎日新聞社賞 最優秀賞

札幌市立月寒東小学校  
父母と先生の会  
月寒東



■ 毎日新聞社賞の講評

まず、初心者ばかり5人で、2年間発行されなかった広報紙を作ったチャレンジに敬意を表します。紙面には、おそらく全校児童・全教職員のコメントが載っているでしょう。膨大な文章と写真を、編集ソフトも効果的に使い読みやすくまとめてありました。「もしも1日、校長先生になれたら」「ドラえものの道具でほしいもの」など、質問も夢があります。「学校を盛り上げたい」という広報班の熱い思いを感じました。

オフセットの部  
日本教育新聞社賞 最優秀賞

札幌市立開成小学校  
父母と先生の会  
開成



■ 日本教育新聞社賞の講評

開校40周年記念号として「人、活動、そして歴史等」がバランス良く紙面構成され貴重な保存版ともいえます。特に、校長先生と会長さんの対談は、学校の姿勢及び保護者の強い思いが込められ、熱気に満ちた内容となっています。またPTAの過去の実績に加え、現在の活動の様子を「Q&A」方式で分かりやすく紹介され、更に図書館、「おやじの会」、諸行事等を巧みな調査・取材により素晴らしい編集がなされております。広報委員の一生懸命さが伝わってくる価値ある広報紙といえます。

手作りの部  
市P協会賞 最優秀賞  
札幌市立石山緑小学校  
保護者と先生の会  
みどりの風

■ 市P協会賞の講評

開校年度に発行されたピカピカの第一号広報紙。第一号ということでPTA活動と学校の紹介を中心に構成されています。記事4ページのうち3ページがPTA活動の紹介という構成で、活動の説明と写真がセットで掲載されています。手作りの広報紙ですがオールカラーで写真も美しくPTA活動の様子がよくわかります。これを見れば新しいPTA活動にもきっと迷いありません。これからのPTA活動が楽しみな広報紙です。



手作りの部 市P協会賞 優秀賞  
札幌市立手稲山口小学校  
父母と先生の会  
Smile



オフセットの部  
北海道通信社賞 最優秀賞  
札幌市立幌東中学校  
父母と先生の会  
幌東だより



■ 北海道通信社賞の講評

表紙の寄せ書きにある地域からの温かいメッセージに、長く培われた地域と学校との信頼関係・強い絆を感じます。2~5面は強い色調・ビジュアルでマガジン風、6~8面は淡い色調でじっくりと読ませる正統的なスタイル。両者が融合し、さほど違和感はありません。読者の意図に沿った紙面づくり、次年度に届くような未来志向のチーム広報の姿勢は素晴らしいです。編集後記からも、広報の灯を消さないという強い意気を感じました。

オフセットの部  
市P協会賞 最優秀賞  
札幌市立平岡中央中学校  
父母と先生の会  
こもれび



■ 市P協会賞の講評

コロナ禍の今、知りたい情報とは・・・読み手を捉えた広報紙。コロナ禍で様々な情報が掲載されています。「コロナでも学び続けるために」と題した、先生・生徒が丸となったコロナ禍での学び。保健室からの医学的情報。そして「コロナでも活動を止めない」と題した、しっかりと感染防止対策を行いながらのPTA活動。コロナ禍の今、先生(職員)・生徒・保護者、みんなで取り組んだコロナ対策が掲載された情報満載の広報紙です。

## オンライン研修セミナーを終えて

令和2年度市P協オンライン研修セミナーが令和2年12月14日~20日に開催されました。おかげさまで、ご参加頂きました皆様には「次年度もぜひ開催して欲しい」とのご要望も頂き、大変好評でした。このご時世にもかかわらず、オンライン研修セミナー開催にご尽力いただきました皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



令和2年札幌市PTA協議会オンライン研修セミナー  
後援：公益社団法人 日本教育会



※広報紙まつりの展示は、新型コロナウイルス感染症の流行により中止のため、広報紙上で作品を紹介いたします。



# 札幌市PTA協議会 令和2年度PTA活動状況アンケート

実施日  
令和2年11月

## アンケート総括

- 例年通りの活動が難しい中、感染予防対策を行い工夫してPTA活動の継続・維持に努めている学校が多かった。
- 学校内の環境整備・交通安全指導は積極的に行われた。
- 熱中症対策に扇風機の購入補助をしている学校が多かった。
- 市場で供給が間に合わなかった衛生消耗品をボランティアで制作し寄付するなどの「助け合い」が見られた。
- オンラインを使用して非対面でできる活動が多くみられた。

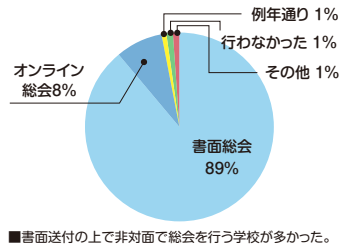


## 今年度特別に活動をした事(各区から報告にあったものすべて)

- パトロールを行った。
- 児童用の小さなマスクの寄付を募った。
- 校内消毒作業を行った。
- 校地内清掃を通常1人1役のPTA活動だったが、ボランティアを募った。
- 極力、活動しないようにした。
- 業者による花壇の整備をPTA会費で行った。
- 委員会による資源回収に関わる仕事を事務局が行った。
- 中止になったフェスタの代わりにくじ引きやゲームを行った。
- 中止になった友愛まつりの代替案として学校のキャラクターを印刷したクリアファイルを作成し配付。
- 学習発表会の保護者席の消毒を行った。
- 図書室の改装を行った。
- 見守り活動・ヘルマーク等はボランティアを募って行い在宅集計も行った。
- ボランティアを募って花壇整備を行った。
- 開校記念(110周年)の記念品制作、販売した。
- プール当番に代わって、校舎清掃活動を行った。
- 区P連の委員会、部会を委員長ではなく、PTA役員で対応した。
- 一家庭一役の仕事はしてもらっている。そのために登下校指導用に分担、返却の手間を省くため、安全旗を購入した。
- PTA事務局員で布マスクを作成した。
- 設置した扇風機の清掃。
- これを機にPTA組織の見直し。
- 「〇〇委員会」→必要な活動ごとに「サポーター」募集など検討中。
- 児童の清掃を教室以外自粛中。そこで特別教室等の清掃活動や発表会会場等の消毒活動。
- 卒業・入学式に合わせた玄関装飾を事務局、職員で行う予定。
- 清掃時短の為に掃除機を購入した。
- 児童が距離をとりながら遊べるモノの購入が数校あった。
- 親子ふれあい事業を変更した。
- ※例年バスで何ヶ所かを見学、体験を行っているが、今年は指定期間内に使用可能なサンピアザ水族館と青少年科学館の入場券(招待券)を、各家庭に抽選で800世帯に配付。落選した約700世帯には2カ所の割引券を配付し好評だった。
- 従来通り会議・委員会活動等積極的に行う事も検討したが、人と人との接触を極力控え感染予防対策に積極的に努めた。
- 花壇整備や感染対策を行ったうえでPTAバザーを行うところもあった。
- PTAの活動見直し(オンラインの活用等)を行う学校が多かった。
- 備品類の購入。(蓋つきゴミ箱やアルコール類などの衛生用品や扇風機等)
- 有志による消毒作業や交通安全指導を行うところもあった。
- コロナ禍なので、ほぼ全ての取り組みが中止となった。
- ボランティアによる全児童、全職員分のマスク作りを行った。
- 未来創造展(学校代替)で生徒にデザートを提供した。
- PTA役員と学級委員とで、消毒ボランティアを行った。(昼休みと放課後)

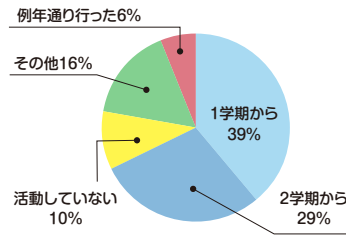


### PTA総会について

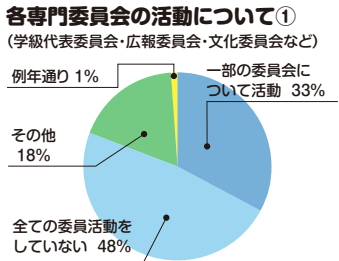


■書面送付の上で非対面で総会を行う学校が多かった。

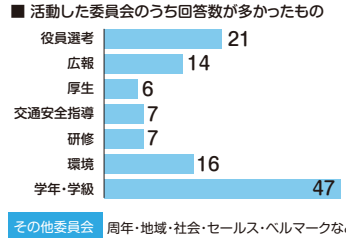
### PTA事務局(役員会)の活動について



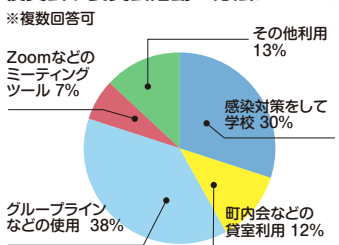
### 各専門委員会の活動について①



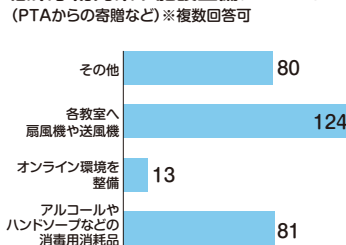
### 各専門委員会の活動について②



### 役員会や委員会活動の方法について



### 感染予防対策や施設整備について



## 編集後記

コロナ禍で「例年通り」が通用しない中、LINE等を活用しながらの紙面作りとなりました。大変ではありましたが、なんとか年3回の広報紙を無事発行できました。取材や原稿作成にご協力いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。

今年度の「要望書」および「回答書」は札幌市PTA協議会のホームページよりご確認ください。



令和3年度 PTAの皆さまの声を届けました！  
文教施策に関する  
要望書への回答

この1年間コロナ禍の中で特徴的な事故統計がありました。昨年度と発生原因行為の観点で割合を比較します。スポーツ中のケガが30%から22%と減少しています。少年団活動等の活動が中止になった影響でしょうか。逆に増加したのはローラースケート等の事故が3.5%から6.6%、お手伝い中のケガが0.4%から0.9%とほぼ倍になっています。

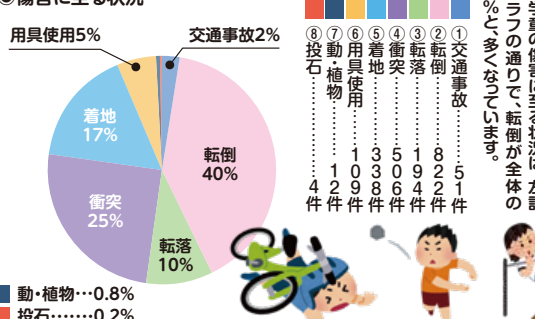
※今年度に向けて学校(園)のPTA事務局より、加入のご案内パンフレットをお手元に届けられますので、単位PTAごとに皆様のご加入をお願いいたします。

【不明な点は……】  
学校のPTA事務局または、札幌市PTA共済会事務局  
(☎671・2372)へお気軽にお問い合わせください。

### 共済金支払件数と支払金額(1月31日現在)

加入者	支払件数	支払金額	内 容
幼稚園	18	97,500	一般傷害(17) 交通事故(1)
小学校	1,771	19,425,500	一般傷害(1,730) 交通事故(41)
中学校	247	3,264,000	一般傷害(238) 交通事故(9)
保護者	12	1,288,500	保護者・教職者12件 学童0件
合計	2,048	24,075,500	死亡2件 後遺障害0件

### ●傷害に至る状況



令和2年12月22日(火)9時30分より、札幌市教育委員会にて「令和3年度札幌市文教施策に関する要望書」に対する回答式が行われました。札幌市教育委員会からは、長谷川教育長、檜田教育次長、小田原生涯学習部長にご出席をいただき、札幌市PTA協議会からは、土田会長、中野副会長、伊藤総務委員長、山本事務局長が参加いたしました。場所を会議室に移動し、教育委員会の担当者から意見交換を受け、10区からの総務委員との意見交換を行いました。

感染予防対策により限られた人数と時間ではありましたが、要点をまとめた話し合いができました。最後に、土田会長が「本日は誠にありがとうございました。コロナ禍で、まだまだ大変な状況にありますが、家庭も学校教育にも協力していく構えであります。札幌市教育委員会と札幌市PTA協議会が、札幌市の子どものために、手を携えて教育・学びの場を共に作っていきたいと思います。」と挨拶しました。

◆「共済金請求書兼治療申告書」提出時には、領収書の「コピー」を添付してください。

◆「令和2年度令和3年1月31日現在の共済金支払件数と支払金額をまとめたのが左記の表です。」

PTA共済会からのお知らせ  
忘れていませんか？事故報告・共済金請求  
年度末になりました。「ケガ」をしたのに、「事故報告書」や「共済金請求書兼治療申告書」をまだ提出していない加入者はご確認をお願いします。

「事故報告書」は、事故日からその日をきめて30日以内に報告が必要ですが、事故後、速やかに提出してください。また、共済金の給付対象は「ケガ」をした日から数えて180日以内です。また、治療中であっても180日が経過してしまったり、すでに請求していただいた。

◆「共済金請求書兼治療申告書」提出時には、領収書の「コピー」を添付してください。

◆「令和2年度令和3年1月31日現在の共済金支払件数と支払金額をまとめたのが左記の表です。」